

## 明神峠～湯船山

記録：YK

期日：6月3日(土) 晴

コース：駿河小山駅(8:45)～ 明神峠(9:08)～ 湯船山(10:08)～ 白クラノ頭(10:40)  
～サンショウバラの丘(11:38)～ 世附峠(12:15)～ 不老の滝(13:07)～  
駿河小山駅(14:40)

参加者：11名

報告：サンショウバラを見るために、会の山行を計画したのが4月の半ばであった。  
6月3日頃、花が咲いていて天気も大丈夫であるとなぜか勝手に想像したが、不思議にも結果はそのとおりになった。



予定通り明神峠に着き、湯船山山頂目指して登山開始。

しばらく行くと、地元の有名な方の手作り標識があり、急坂がこれからあるので、ここで休むようにとある。言われた通り休憩をして急坂を登った。急坂といっても20分位で湯船山(1041m)に到着した。ここから白クラノの頭までは起伏の少ない尾根道を歩く。





所々にブナの大木が見られ、他の広葉樹も生い茂り、  
爽やかな風を受けながら森林浴が楽しめる。



白クラノの頭に到着



急な階段の下り



サンショウバラの観察



サンショウバラの丘でサンショウバラの花の横に座り昼食を摂る。  
目の前の富士山は、六合目あたりまで筋状に雪が残っていてやはり美しい。

世附峠から下山開始。今回の山行は登りより下りが大変で、駿河小山駅まで8Kmの林道と車道を歩くことになる。途中、見どころが2か所あった。一か所は予定していた不老の滝。もう一つの見どころは地図にも載っていない。崩落防止の草壁である。





崩落を防止する草（芝生に見えるがよくみると違う）が植えられた壁-V字谷が綺麗な緑に染まり鮮やかだ。山で記念撮影をするのを忘れていたので、ここで記念写真を取る。



山口橋まで下りてくると、漸く人家と水田が見え、水を張った田んぼに無数のオタマジャクシが泳いでいて驚いた。無事駅に到着するところだが、駅の近くに中華料理屋があり、そこを予約することができ、11人一同に会してビールで乾杯をして反省会をすることができた。

初めてのリーダーで皆さんに御心配をかけたが、天気にも恵まれ富士山とサンショウバラに出会い、何とか無事終了してほっとした。